知識・科学の本

珪藻美術館 K473
奥 修／文・写真　福音館書店

パラリンピックは世界をかえる K780
ローリー・アレクサンダー／作　福音館書店
アラン・ドラモンド／絵　千葉 茂樹／訳

土のコレクション K407
栗田 宏一／著　フレーベル館

じっけん きみの探知器 K491
山下 恵子／文　杉田 比呂美／絵　福音館書店

琉球という国があった K219
上里 隆史／文　富山 義則／写真
一ノ関 圭／絵　福音館書店

昔、沖縄県は琉球王国という名前で、代々王様がおさめていました。琉球王国はさまざまな国と貿易をおこない、独特な文化をきずいていました。

☆ 科学でゲーム・屋外で実験 K407
ヴィッキイ・コブ、
キャシー・ダーリング／共著
鈴木 将／訳　田島 董美／絵　さ・え・ら書房

こんな本もある

平和の種をまく K369
大塚 敦子／写真・文
岩崎書店

ボスニア・ヘルツェゴビナには、戦争のせいで憎しみあっていた民族が一緒に働いている畑があります。ボスニア人のエミナの目をとおして、平和への願いがつづられます。

捨てないパン屋の挑戦 K916
井出 留美／著　あかね書房

月夜野に K913
森下 真理／作　広野 多珂子／絵　国土社

かはたれ K913
朽木 祥／作　山内ふじ江／画
福音館書店

世界でいちばん優しいロボット K281
岩貞 るみこ／文　片塩 広子／絵
講談社

アラスカたんけん記 K295
星野 道夫／文・写真
福音館書店

灰色やしきのネズミたち K943
ヴィリー・フェアマン／作
若林 ひとみ／訳　山内ふじ江／絵
国土社

どくしょノートをつけてみよう！

本を読んだら、図書館で配っている「どくしょノート」をもらって、記録をつけよう！
「どくしょノート」にはるためのシールも、図書館で印刷できるよ！！

～ 本を返す日をまもりましょう ～(保護者の方へ)
借りている本やDVDなどの返却が15日以上おそくなると、それを返すまで
①貸出　②予約　③借りているものの延長　ができません。
図書館に来るまえに、返し忘れのものがないか、確認してください。

※図書館の利用について、くわしくは川口市立図書館ホームページ https://www.kawaguchi-lib.jp をごらんください。

5・6年生 の みなさん へ

川口市立図書館 から

おすすめの本

2022

中央図書館	前川図書館	新郷図書館	横曽根図書館	戸塚図書館	鳩ヶ谷図書館	芝園分室
☎048 (227)7611	☎048 (268)1616	☎048 (283)1265	☎048 (256)1005	☎048 (297)3098	☎048 (285)3110	☎048 (269)2241

★お休みの日 や 開館時間は、それぞれの 図書館に聞いてください。

図書館の ホームページ にも のっています。
https://www.kawaguchi-lib.jp/（パソコン）
https://www.kawaguchi-lib.jp/opac/s/（スマートフォン）

※芝北文庫、南鳩ヶ谷文庫、移動図書館 の お問合せは、中央図書館へ

子どもが主人公

☆ パーシーの魔法の運動ぐつ　K949
ウルフ・スタルク／著
菱木 晃子／訳
はた こうしろう／絵
小峰書店

ぼくらのスクープ　K913
赤羽 じゅんこ／著　講談社

5000キロ逃げてきたアーメット　K933
オンジャリQ.ラウフ／作
久保 陽子／訳　学研プラス

宿題ひきうけ株式会社　K913
古田 足日／作
長野 ヒデ子／絵
理論社

魔女ジェニファとわたし　K933
E・L・カニグズバーグ／作
松永 ふみ子／訳　岩波書店

転校してきたばかりで、友だちのいないエリザベスは、自分を魔女だという風変わりな少女ジェニファと出会います。

エリザベスは魔女見習いになり、ふたりはしだいに親しくなっていきます。

ゆかいなはなし

かかしと召し使い　K933
フィリップ・プルマン／作　金原 瑞人／訳
理論社

畑に立っていたかかしを、ある時稲妻が直撃しました。そのおかげで命を持ったかかしは、みなしごの少年ジャックを召し使いにして冒険の旅に出かけます。

紳士とオバケ氏　K913
たかどの ほうこ／作　飯野 和好／絵
フレーベル館

マジノ・マジヒコ氏は、とてもまじめな紳士。寝る時間も、毎日同じ十時半ときまっています。でもある日、まちがえて、夜中の十二時に目をさましてしまいました。夜中と気づかず居間にいくと、そこには、マジヒコ氏そっくりのオバケがいたのです。

☆ チョコレート工場の秘密　K933
ロアルド・ダール／作　評論社
田村 隆一／訳　または　柳瀬 尚紀／訳

ドードー鳥の小間使い　K913
柏葉 幸子／作
児島 なおみ／絵
偕成社

冒険・ファンタジー

☆マークの本にはつづきがあります

ぼくの・稲荷山戦記　K913
たつみや 章／作　林 静一／絵　講談社

☆ 野生のロボット　K933
ピーター・ブラウン／作・絵
前沢 明枝／訳　福音館書店

嵐のあと、無人島に流れついたロボットのロズ。はじめは島の動物たちに怪物よばわりされていましたが、親をなくしたガンの赤ちゃんを育てはじめたことをきっかけに、島にとけこんでいきます。

☆ くらやみ城の冒険　K933
～ミス・ビアンカシリーズ～
マージェリー・シャープ／作
渡辺 茂男／訳
ガース・ウィリアムズ／絵
岩波書店

トムは真夜中の庭で　K933
フィリパ・ピアス／作
高杉 一郎／訳　岩波書店

夏休み、親戚の家に預けられていたトムはある夜、大時計が１３回なるのを聞きます。その音に誘われて家の裏口を開けると、そこには美しい庭園がありました。トムは、その庭で出会ったハティという女の子と、不思議な時間をすごします。

魔法使いの卵　K933
ダイアナ・ヘンドリー／作
田中 薫子／訳　佐竹 美保／絵　徳間書店

エンデュアランス号大漂流　K297
エリザベス・コーディー・キメル／著
千葉 茂樹／訳　あすなろ書房

シャクルトン隊長率いる南極探検は「大いなる失敗」と言われてます。船が沈没し、乗組員は氷の上を、飢えや寒さと戦いながら漂流します。しかし出発からほぼ２年、ひとりの死者も出すことなく生還したのです。

友だち・家族

ふたりのロッテ　K943
エーリヒ・ケストナー／作　岩波書店
高橋 健二／訳　または　池田 香代子／訳

両親の離婚で別々に育ったふたごのルイーゼとロッテは、夏のキャンプで偶然に出会います。ふたりは両親を仲直りさせようと計画し、入れかわってそれぞれの親元に帰ります。

☆ 床下の小人たち　K933
メアリー・ノートン／作　林 容吉／訳
岩波書店

イギリスの古い家の床下に小人の家族が住んでいました。その家族は、人間たちから色々なものを借りて暮らしていました。ところがある日、娘のアリエッティが、その家の男の子に見つかってしまいました。

スイマー　K913
高田 由紀子／作　結布／絵　ポプラ社

☆リトル・ベアー　K933
リン・リード バンクス／作　渡辺 南都子／訳　小峰書店

選ばなかった冒険　K913
岡田 淳／作　偕成社

あかね色の風　K913
あさの あつこ／作　長谷川 知子／絵
新日本出版社